

“スマートひかりタウン熊本”における「音声対話サービス」トライアルの実施
～音声対話エージェントによる外国人向け観光情報提供サービスのトライアル提供について～

西日本電信電話株式会社(本社:大阪府大阪市 代表取締役社長:村尾和俊 以下、NTT西日本)、熊本市(市長:大西一史 以下、熊本市)は、熊本を訪れた観光客を対象に、スマートフォンやパソコン等の画面に表示されるコンシェルジュと音声対話を行うことで、熊本の魅力を効果的に情報発信できる「音声対話サービス」のフィールドトライアルを2015年9月1日より実施します。

本トライアルは、熊本県、熊本市、NTT西日本が締結した包括連携協定^{※1}に基づき、“魅力溢れ、暮らしやすさと幸せが実感できる熊本”の実現に向けて検討を進めている「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトの一環として実施するものです。

※1 ICTの利活用による地域活性化等に関する包括連携協定(2012年2月14日)

<http://www.ntt-west.co.jp/kumamoto/news23/20120214.pdf>

1. 本トライアルの背景

近年、音声操作に対応したスマートフォン等を中心に、日常生活における音声を使ったサービスの利用シーンが急速に広がってきております。一方、訪日観光客は年々増加傾向にあり、質の高い「おもてなし」として効果的な観光情報等の提供が重要視されております。そこで、このような背景のもと、近年増加している台湾からの観光客向けに音声対話サービスの提供を通じて、音声対話機能のサービス性の検証と地域活性化ならびに新たなICT利活用モデルの創出をめざします。

2. 実施概要

(1) 実施期間

2015年9月1日(火)～2016年1月29日(金)

(2) 実施内容

熊本市が運営する観光情報Webサイトの中国語サイト^{※2}に、NTTが開発した、音声対話によって観光案内を行う「外国語音声対話機能」^{※3}を設置します(日本語サイト^{※4}には「日本語音声対話機能」を設置します)。画面に表示されるコンシェルジュと台湾からの観光客が母国語による音声対話を行うことにより、利用者に役立ち信頼できると思われる情報を掲載しているサイトを案内し、熊本の魅力が効果的に伝わることをめざします。また、画像入力をトリガーとした情報提供の仕組みも音声対話サービスと一体で提供します。さらに、サイネージ等を活用し、訪日観光客が集まる交通拠点等での提供も検討しております。

※2 中国語サイト

<http://www.manyou-kumamoto.jp/manyou-cn/trial/>

※3 外国語音声対話機能

NTTメディアインテリジェンス研究所が開発した、音声・テキストによる自然な対話を実現す

る「知的メディア相乗化技術」に加え、あらゆる角度から撮影しても被写体を特定できる「アングルフリー物体検索技術」によって関連情報を提示でき、見知らぬ街を訪れる世界中の人々の移動や観光を支援するナビゲーションサービスを実現し、利用者に熊本の魅力を伝えます。

※4 日本語サイト

<http://www.manyou-kumamoto.jp/trial/>

(3) 利用料：無料

(4) 対象環境：以下の環境のユーザー

- ・ OS : Android4.4 以上／ブラウザー : Chrome 34
- ・ OS : Windows7 または 8.1Update／ブラウザー : Chrome 43 または Firefox 40

(5) 対象言語

- ・ 中国語（繁体）
- ・ 日本語

3. 本トライアルに関わる各社の役割

<NTT西日本>

- ・「音声対話サービス」の提供・精度検証
- ・「音声対話サービス」を用いた情報提供に係る有効性の検証

<熊本市>

- ・トライアルフィールドの提供
- ・トライアル用コンテンツの提供

4. 今後の展開について

NTT西日本においては、本トライアルで得られる知見とノウハウを活用して、「音声対話サービス」の商用化に向けて検討を行ないます。

熊本市においては、本トライアルで得られる知見とノウハウを活用して、熊本市における観光客向けのより効果的な情報提供に向けて取り組んでまいります。

添付資料

「音声対話サービス」の概要

【本件に関する問い合わせ先】

NTT 西日本熊本支店 スマートひかりタウン推進室 山本、富田、上田

TEL : 096-321-6035

熊本市市民局情報政策課 斎藤

TEL : 096-328-2057

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。